

【過去の面河溪トコロジスト活動 一覧】

平成 30 年度

日 時	内 容	場 所	人数	講師
5/20 10～15 時	これからの面河溪観光を考える講座 ～エコツーリズムとトコロジストの可能性～	面河住民センター 博物館、面河溪	27	山本貴仁(NPO 法人理事 長)
6/16 10～15 時	面河溪の植物	博物館、面河溪	20	橋越清一(愛媛植物 研究会会員)
8/26 10～15 時	面河溪の地学	博物館、面河溪	18	皆川鉄雄(元愛媛大 理学部教授)
9/22 10～15 時	トコロジスト活動の実践	博物館、面河溪	13	松田久司(日本野鳥 の会愛媛代表)
10/21 10～15 時	面河溪の昆虫	博物館、面河溪	12	博物館学芸員
11/11 10～15 時	面河溪のコケ	博物館、面河溪	8	岩田和鷹(NPO 法人研 究員)

平成 31 年度 (令和元年度)

日 時	内 容	場 所	人数	講師
4/24 18～20 時	トコロジスト勉強会 「面河溪の国有林を知る」	久万高原駅やまなみ 2 階ギャラリー	18	博物館学芸員 面河溪を愛する会会員
6/1 10～15 時	博物館資料整理支援「面河の昔 のくらし道具クリーニング」	山岳博物館	12	

【各回のチラシ】

平成 30 年度

【面河山岳博物館・新しい面河溪観光のデザイン事業・面河溪トコロジスト育成講座】

これからの面河溪観光を考える講座 ～エコツーリズムとトコロジストの可能性～

明治より開発が進んだ歴史ある観光地、面河溪。自然、風景に恵まれてきた、「天下の温泉」として知られてきたが、近年はその利用客は減少し、多くの施設が閉鎖化を経て取り壊しを遂げています。しかし、遠大な自然や豊かな動植物の資源はほぼそのまま残っており、これからの価値を再発見し、時代に合った新たな仕組みの中で利用を考える必要があるはずです。

今回の講座では、面河溪における観光動植物の現状とエコツーリズムの意義を知ることで、これからの観光をどう形作っていくか考えます。そのなかでとらえる「トコロジスト（場所の専門家）」の必要性とその可能性について、みなさんと学びたいと思えます。

- 【主な内容】
- ・面河山岳博物館の現状
 - ・エコツーリズムとは？どんな意義がある？
 - ・面河山岳博物館のトコロジストの役割
 - ・トコロジストとは？活動の必要性・可能性
 - ・自然と文化の継承に必要なもの
 - ・トコロジスト活動の課題は？（面河溪にて）



面河山岳博物館敷地内にあり、昔ながらの面河溪の雄大な自然は、面河溪の魅力を伝える重要な役割を果たしています。

平成 30 年 5 月 20 日(日) 10:00～15:00

面河溪住民センター・大ホール 久万高野町池原 2431

講 師：山本貴仁（NPO法人西条自然環境学芸員）、面河山岳博物館学芸員
参加費：100円 申込：下記まで、氏名・住所・連絡先をお知らせください。
電話/0892-58-2130, FAX/0892-58-2136 (面河山岳博物館)

※午前10時開場とワークショップ。午後からは面河溪で実地講座。
※参加費：野外を歩く距離、水費は、参加費に含まれません。現金は各自で準備ください。

参加申込票（FAX用）

以下に必要事項をご記入の上、博物館までFAXください。いただいた個人情報は厳正に管理し、見解・中止など本事業に関するご連絡のみ使用させていただきます。また、当会に開封・提供することはありません。

参加者氏名	
住所	
電話番号	

【面河山岳博物館・新しい面河溪観光のデザイン事業・面河溪トコロジスト育成講座】

面河溪の地学

1,500万年前の火山活動ののちにできた石鐘山。現在、面河溪や久万高野町ではその歴史を反映した様々な地質や岩石を観察することができます。1億年以上前の地層である三波川層、火山活動以前の地層が見られる久万高野など、日本列島及び中国の地質構造を学ぶには絶好の「地窓」が存在しています。

今回の講座では「地質学トコロジスト（場所の専門家）」の育成を目指し、現地観察を中心とした実習により、石鐘山と面河溪の地質を学びます。面河溪の動植物の分布要因として石鐘山の地形についても理解を深めましょう。

- 【主な内容】
- ・面河山岳博物館とは？
 - ・石鐘山と面河溪の地質学
 - ・地質学の役割
 - ・面河溪の地質学と地質学
 - ・地質学の役割と地質学
 - ・地質学の役割



平成 30 年 8 月 26 日(日) 10:00～15:00

面河山岳博物館(集合)・面河溪(野外実習) 久万高野町池原 2431

講 師：河川 貴志さん（山形大学地質学専攻）
参加費：600円 申込：下記まで、氏名・住所・連絡先をお知らせください。
電話/0892-58-2130, FAX/0892-58-2136

※ 参加費：面河溪やその周辺で自然観察や生物観察、ガイド等に取り組みたい方が、15名（先着順のため、定員になり次第締め切らせていただきます。）
※ 参加費：現金、雨具、リュック（必要）、デジタルカメラ、筆記用具

参加申込票（FAX用）

以下に必要事項をご記入の上、博物館までFAXください。いただいた個人情報は厳正に管理し、見解・中止など本事業に関するご連絡のみ使用させていただきます。また、当会に開封・提供することはありません。

参加者氏名	
住所	〒
電話番号	

【面河山岳博物館・新しい面河溪観光のデザイン事業・面河溪トコロジスト育成講座】

面河溪の植物 ～調べて・残して・保全する～

保存状態のよい森林環境が面河溪には、450種を超える植物種が記録されています。しかし、過去50年間、継続的な調査が不足しているため、植物種の変化や希少種の増減状況が非常に遅れています。面河溪の魅力は多くの人に伝え、後世に残していくためには、今、どんな植物がどれくらい生息しているかを記録していく必要があります。

今回の講座では「植物学トコロジスト（場所の専門家）」の育成を目指し、植物の調査法や記録の残し方、保全の考え方を学びます。従来多量で多様な記録が蓄積された面河溪、ここに適した特殊な植物たちを観察しながら、保全を守る意義を考えてみましょう。

- 【主な内容】
- ・面河山岳博物館とは？
 - ・面河溪の植物、植物種、自然環境
 - ・調査や記録の方法
 - ・北方系、東方系の植物
 - ・日本固有種の植物
 - ・調査法、記録の残し方、保全意義



平成 30 年 6 月 16 日(土) 10:00～15:00

面河山岳博物館(集合)・面河溪(野外実習) 久万高野町池原 2431

講 師：橋本 浩一さん（愛媛植物研究会・日本野鳥の会愛媛県支部）
参加費：400円 申込：下記まで、氏名・住所・連絡先をお知らせください。
電話/0892-58-2130, FAX/0892-58-2136

※ 参加費：面河溪やその周辺で自然観察や生物観察、ガイド等に取り組みたい方が、15名（先着順のため、定員になり次第締め切らせていただきます。）
※ 参加費：現金、雨具、リュック（必要）、デジタルカメラ（あるが）

参加申込票（FAX用）

以下に必要事項をご記入の上、博物館までFAXください。いただいた個人情報は厳正に管理し、見解・中止など本事業に関するご連絡のみ使用させていただきます。また、当会に開封・提供することはありません。

参加者氏名	
住所	〒
電話番号	

【面河山岳博物館・新しい面河溪観光のデザイン事業・面河溪トコロジスト育成講座】

トコロジスト活動の実践 ～自然の調べ方・まとめ方・伝え方～

「場所の専門家」となるトコロジストの活動の一つが、自然や生物について記録を残していくことです。記録を残すことで、様々な自然の変化や生物種目との関わりが気づくことができます。記録を残すことで、自然の豊かな利用価値が見えてきます。

今回の講座では「植物学トコロジスト」の育成を目指し、自然の観察やまとめ方などを実践します。また、まとめた内容を人に伝えることが、そのフィールドの環境保全に役立つことを学びましょう。

- 【主な内容】
- ・面河山岳博物館とは？
 - ・自然の記録法（写真、写真、地図）
 - ・記録は残すのか？記録は残さないのか？
 - ・記録を伝えるには？報告、ネット発表
 - ・記録の活用と環境保全



平成 30 年 9 月 22 日(土) 10:00～15:00

面河山岳博物館(集合)・面河溪(野外実習) 久万高野町池原 2431

講 師：松本 久司さん（日本野鳥の会愛媛県支部、自然観察会幹事）
参加費：600円 申込：下記まで、氏名・住所・連絡先をお知らせください。
電話/0892-58-2130, FAX/0892-58-2136

※ 参加費：面河溪やその周辺で自然観察や生物観察、ガイド等に取り組みたい方が、15名（先着順のため、定員になり次第締め切らせていただきます。）
※ 参加費：現金、雨具、リュック（必要）、デジタルカメラ、筆記用具

参加申込票（FAX用）

以下に必要事項をご記入の上、博物館までFAXください。いただいた個人情報は厳正に管理し、見解・中止など本事業に関するご連絡のみ使用させていただきます。また、当会に開封・提供することはありません。

参加者氏名	
住所	〒
電話番号	

【面河山岳博物館・新しい面河溪観光のデザイン事業・面河溪トコロジスト育成講座】

面河溪の昆虫

暖温帯林と常緑帯林の境目に位置し、自然豊かな森林を有する面河溪。甲虫類以上から昆虫類までを思い浮かべてしまわないこの地からは、いまだに新記録・未記載の種がみつかっています。また、標高700〜900mでありながら、県内では1,000mを超す高層でしか見つからない種（ツバキダクダクダやオニクワダクダなど）もあり、独特の昆虫相を有しています。

今回の講座では面河溪トコロジスト（講師の専門員）の育成を目指し、現地観察や標本採取を中心とした実習により、最後の講師および面河溪の昆虫相について学びます。自然を導く新たな視点を磨くきっかけとしてみませんか？

- 【主な内容】
- 虫はってどんな生き物？
 - 昆虫のつくりかた
 - 昆虫の生態、記録方法
 - 面河溪の昆虫相について
 - 土着昆虫とカマドウマの発生（注）



平成 30 年 10 月 21 日(日) 10:00~15:00
面河山岳博物館(集合)面河溪(野外実習) 久万高原町 面山 650-1
 講 師：先野 謙志（面河山岳博物館学芸員）
 参加費：600円 申込：下記まで、氏名・住所・連絡先をお知らせください。
電話/0892-58-2130, FAX/0892-58-2136
 対 象：面河溪やその周辺で自然観察や生物調査、ガイド等に取り組みたい方
 定 員：15名（先着順のため、定員になり次第締め切らせていただきます。）
 持参品：昼食、雨具、ルース（あれば）

【面河山岳博物館・新しい面河溪観光のデザイン事業・面河溪トコロジスト育成講座】

面河溪のコケ

コケは私たちにごく身近な存在です。しかし、コケがどんなグループに属し、どんな環境でどんな暮らしをしているのか、ほとんどの人が知らないのでは無いでしょうか。今回の講座ではコケを観察して調べる際の基礎、最近な種類の見分け方、面河溪の苔多様などについて学びます。かわいくて気になる存在、コケを深く知ることで、面河溪の自然の面白さを再確認してください。

- 【主な内容】
- 面河溪トコロジストとは？
 - コケってどんな生き物
 - コケとシダの違い
 - コケの観察方法
 - 面河溪の苔やコケ類
 - 面河溪の個々のコケ類



平成 30 年 11 月 11 日(日) 10:00~15:00
面河山岳博物館(集合)面河溪(野外実習) 久万高原町 面山 650-1
 講 師：岩田 研（NPO 法人西条自然学校研究員、日本苔苔学会会員）
 参加費：600円 申込：下記まで、氏名・住所・連絡先をお知らせください。
電話/0892-58-2130, FAX/0892-58-2136
 対 象：面河溪やその周辺で自然観察や生物調査、ガイド等に取り組みたい方
 定 員：15名（先着順のため、定員になり次第締め切らせていただきます。）
 持参品：昼食、雨具

参加申込票（FAX用）

以下に必要事項をご記入の上、持ち帰ってFAXください。いただいた個人情報は厳正に管理し、印刷・中止など本事業に関するご連絡のみにお使いさせていただきます。また、第三者に開示・提供することはありません。

参加者氏名	
住所	〒
電話番号	

参加申込票（FAX用）

以下に必要事項をご記入の上、持ち帰ってFAXください。いただいた個人情報は厳正に管理し、印刷・中止など本事業に関するご連絡にのみにお使いさせていただきます。また、第三者に開示・提供することはありません。

参加者氏名	
住所	〒
電話番号	

【面河山岳博物館・面河溪トコロジスト育成講座】

フォローアップ講座「面河溪の地学」

今年 8 月に実施した面河溪の地学をテーマとした講座では、地学に関する基礎知識がかなり高度な内容を扱いました。久万高原や新神宮など聞きなれない専門用語に苦労された方もいらっしゃったのではないのでしょうか？

今回はフォローアップ講座として、前回学習した内容を分かりやすくおさらいします。石籠山と面河溪の地史について理解を深めてみましょう。

- 【主な内容】
- 地質の地質
 - 石籠山と面河溪の成り立ち
 - 二重川
 - 久万高原と石籠山
 - 古河層



平成 30 年 11 月 25 日(日) 13:00~14:30
面河山岳博物館, 電話/0892-58-2130, FAX/0892-58-2136
 講 師：面河山岳博物館 学芸員
 参加費：入館料のみ 申込：下記まで、氏名・住所・連絡先をお知らせ下さい。
 対 象：面河溪トコロジスト登録者、これまでの講座の受講者
 持参品：筆記用具

参加申込票（FAX用）

以下に必要事項をご記入の上、持ち帰ってFAXください。いただいた個人情報は厳正に管理し、印刷・中止など本事業に関するご連絡にのみにお使いさせていただきます。また、第三者に開示・提供することはありません。

参加者氏名	
住所	〒
電話番号	

【面河山岳博物館・面河溪トコロジスト勉強会】

面河溪の国有林を知る ～観光名所と林道開発～

昨年度に実施した面河溪トコロジスト育成講座により、現在のごとく町内外から 24 名の方に登録いただきました。これから面河溪と久万高原の歴史や自然について、皆さんと一緒に理解を深めていきたいと考えています。

今回は勉強会として、面河溪の観光名所の位置や由来、整備年代などをおさらいします。また、豊後石川沿いに朝の目のように広がる古い作楽道の存在を紹介し、国有林管理の歴史についても考えてみたいと思います。

- 【主な内容】
- 面河溪の国有林の概要
 - 国有林野焼き実施計画とは？
 - 人工林管理のための古い作楽道
 - 記憶から想像を喚起する鳥居
 - トコロジストによる今後の活動



平成 31 年 4 月 24 日(水) 18:30~20:00
久万高原駅やまなみ 2 階ギャラリーにて (久万高原町役場前)
 話題提供：①再確認！面河溪の観光名所（面河山岳博物館学芸員）
 ②面河山岳国有林における樹林事業概要（川村倫代さん・面河森林事務所森林科）
 ③面河溪の知られざる古道（和岡保夫さん・面河溪を愛する会会員）
 参 加 費：200円（お茶、お菓子代含む）
 申 込：下記まで、氏名・住所・連絡先をお知らせ下さい。
電話/0892-58-2130, FAX/0892-58-2136
 対 象：面河溪トコロジスト登録者、過去の講座の受講者、面河溪関係者など

参加申込票（FAX用）

以下に必要事項をご記入の上、持ち帰ってFAXください。いただいた個人情報は厳正に管理し、印刷・中止など本事業に関するご連絡にのみにお使いさせていただきます。また、第三者に開示・提供することはありません。

参加者氏名	
住所	〒
電話番号	

【面河山岳博物館・資料整理支援活動】

面河の昔のくらし道具クリーニングの会

面河山岳博物館には約 5 万点の資料が所蔵されています。そのうち民具類は 1,500 点を超し、この狭い施設の奥の方に保管されています。現在、当館ではこれら民具の一部をクリーニングしています。人数が多いため、ボランティアで手伝っていただける方を募集しています。民具を掃除しながら、昔のくらしのことなどおしゃべりしつつ、楽しく過ごしてみませんか？



令和元年 6 月 1 日(土) 10:30~15:00

※この時間にいつ来ていつ帰ってもOK!

場 所：面河山岳博物館 館内

内 容：①博物館所蔵の民具類の掃除（カビやホコリの除去）
※カビはガス掃除機により除去しています。

②民具類の移動作業

備 註：汚れてもいい服装（ホコリがつくかもしれませんが）

※靴・捨ての手袋・エプロン・マスクは博物館で用意しています。

持 ち 物：お昼ご飯、のみもの

参 加 費：もちろん無料！

申 込：下記まで、氏名・住所・連絡先をお知らせ下さい。

電話/0892-58-2136、FAX/0892-58-2136

対 象：面河溪トコロジスト登録者、モモンガクラブ会員

参加申込票（FAX用）

以下にお名前等をご記入の上、博物館までFAXください。いただいた個人情報は適正に管理し、印刷・中継など本事業に属するご連絡にのみ使用させていただきます。また、第三者に開示・提供することはありません。

参加者氏名	参加予定時間	時 分	時 分
氏名	〒		
電話番号			